

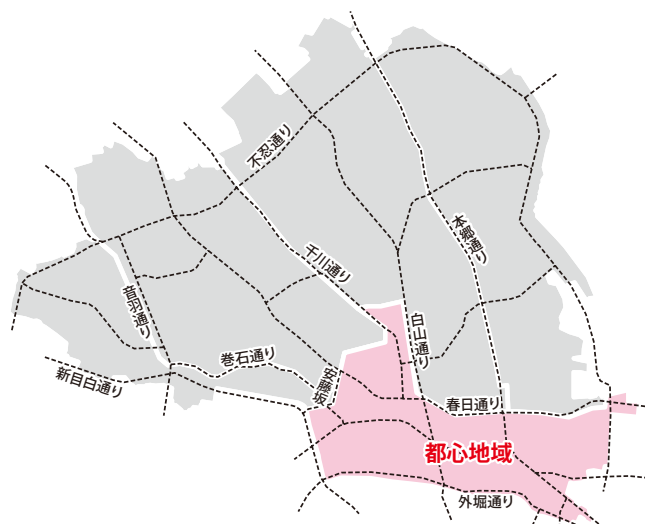
## 5-1 都心地域

### (1) まちの現況と主な課題

#### 1) 人々をひきつける魅力ある地域拠点及び都市核の形成

○地域拠点及び都市核を構成する文京シビックセンター、東京ドームシティ、春日・後楽園駅前地区の一带は、文京区の中心的な役割を果たす地区として、行政・文化・芸術・広域商業・業務・スポーツ・レクリエーション施設など高次の都市機能がコンパクトに集積するまちづくりが期待されます。このため、春日・後楽園駅前地区の市街地再開発事業\*の推進などにより、人々をひきつける魅力ある空間を形成することが必要です。

○水道橋駅から春日・後楽園駅前地区に至る白山通り沿道は、都市核のシンボル性を高めるために、良好な景観を形成し賑わい空間の連続性を確保することが望まれます。



- 春日1丁目
- 小石川1～2丁目
- 後楽1～2丁目
- 本郷1～3丁目
- 湯島1～3丁目

#### 2) 住環境に配慮した商業・業務地の形成

○都心地域は商業・業務機能と居住機能が複合した市街地となっているため、住環境に配慮した商業・業務地の形成が必要です。

#### 3) 特徴ある企業の集積

○都心地域は医療機器関連の企業など都市型産業\*の集積が特徴となっており、活力ある就業の場を形成しています。引き続き、特徴ある企業の集積を図るための環境整備を進めながら、活力ある商業・業務地を形成していくことが必要です。



地域拠点の文京シビックセンター周辺



都市型産業の集積（本郷）

## 4) 神田川沿いの緑を生かした景観形成

- 神田川沿いは、緑豊かで潤いのある景観が形成されていますが、飯田橋から西側は首都高速道路の高架によって水辺空間とまちとのつながりが薄くなっています。このため、神田川の水辺空間の魅力を高めるための良好な景観形成が必要です。

## (2) 将来の姿

- 都心地域全体の将来の姿は、『商業・業務機能が多く集積し賑わいと活力のある、中層から高層の複合市街地を基本としたまち』とし、拠点や特徴となる地区などについての将来の姿を、次のように設定します。

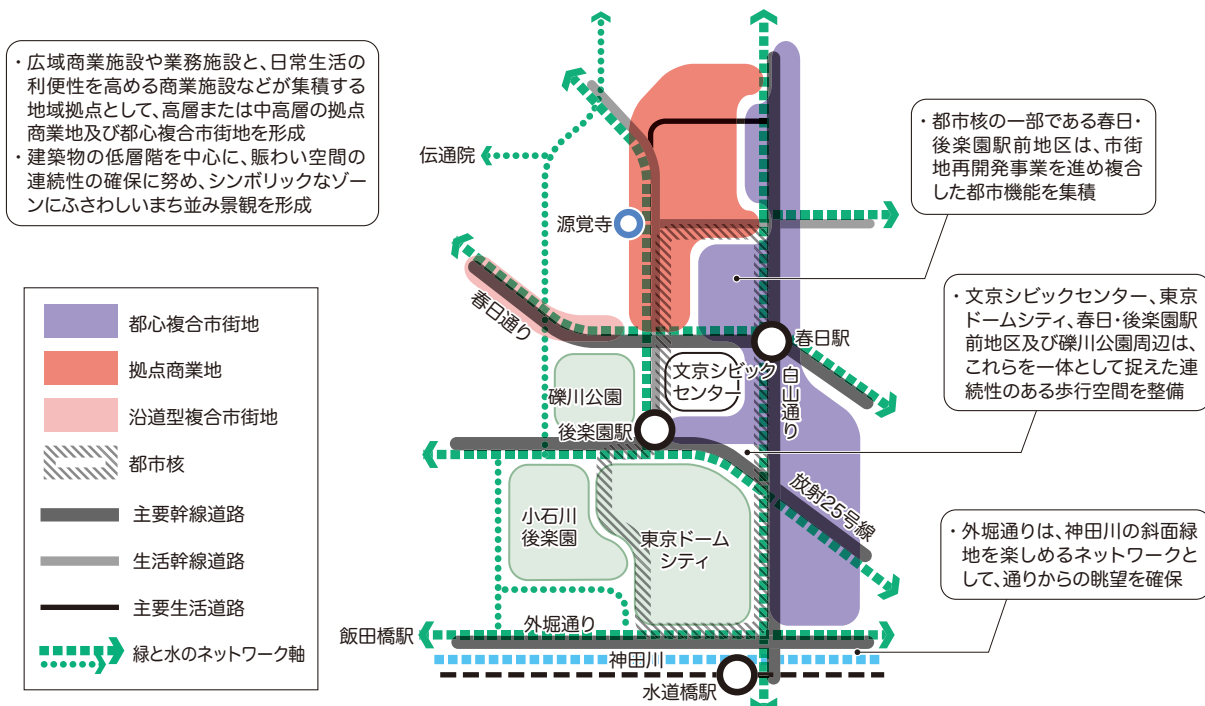
- 文京シビックセンター周辺の都市核は、文京区を代表するシンボリックなゾーンとして広域的な交流があり賑わいのあるまち
- 春日通りや白山通りは、拠点である文京シビックセンター周辺と茗荷谷駅・教育の森公園周辺または白山駅周辺を直接連絡する道路として、沿道においては活力ある都市活動がある中で、まち並みは統一し沿道緑化が進められ美しい道路景観が形成されているまち
- 活力ある商業・業務施設が立地し、小石川後楽園や礫川公園などのまとまった緑が市街地に潤いを与えているまち
- 都心地域のほぼ全体において不燃空間\*が形成されているまち
- 小石川後楽園、白山通りの水道橋から春日町交差点、神田川沿いの外堀通りなどをはじめとする空間において、地域特性や歴史を生かした特色ある景観形成が進められているまち

## (3) まちづくり方針

### 1) 拠点のまちづくり

- 文京シビックセンター周辺は、地下鉄丸ノ内線・南北線・三田線・大江戸線の4路線と、春日通り・白山通り・放射25号線・外堀通りの4つの主要ネットワーク軸が交差する区内で最も交通利便性の高い地域です。広域商業施設や業務施設と、日常生活の利便性を高める商業施設などが集積する地域拠点として、高層または中高層の拠点商業地及び都心複合市街地を形成します。
- 都市核の一部である春日・後楽園駅前地区においては、市街地再開発事業\*を進め、複合した都市機能を集積するとともに、地下鉄とバスとの快適な乗り継ぎの整備など交通結節機能を強化し、高層の都心複合市街地及び拠点商業地を形成します。その際、自然エネルギーの利用や設備システムの高効率化、緑化などによる低炭素型まちづくり\*を誘導します。
- 都心地域は、耐火建築物を中心とした不燃空間として市街地の形成を進めるとともに、居住機能の確保された活気ある市街地の形成を進めます。

図5-2 文京シビックセンター周辺のまちづくり方針図



## 2) 主要幹線道路や生活幹線道路沿道のまちづくり

- 春日通り、白山通り、本郷通り、放射25号線、外堀通りなどの沿道は、広域的な活力ある都市活動を支えるとともに、商業・業務施設が集積する高層の都心複合市街地を形成します。春日通りの磯川公園以西の沿道は、後背地にある住宅市街地の住環境に配慮した高層の沿道型複合市街地を形成します。また、春日町交差点以東の春日通り北側沿道についても、後背地にある住宅市街地の住環境に配慮した高層の都心複合市街地を形成します。
- 放射25号線沿道の後楽二丁目については、北側は商業施設や住宅の複合する環境を生かした中高層の都心複合市街地を形成し、安藤坂沿道は、活力ある都市活動を支える沿道として、中高層の沿道型複合市街地及び都心複合市街地を形成します。
- 目白通り、春日通り、白山通り、外堀通り及び千川通りは、延焼遮断帯<sup>\*</sup>を形成します。



護岸の緑が美しい神田川



菊まつり（湯島天満宮）

### 3) 地区のまちづくり

#### ①春日、小石川周辺

- 春日通りの後背地に広がる春日一丁目と小石川二丁目は住宅を中心に礪川小学校や中央大学などの教育施設が立地しており、この環境を生かした低中層の住宅市街地を形成します。
- 文京シビックセンター、東京ドームシティ、春日・後楽園駅前地区及び礪川公園周辺は、これらを一体として捉えた連続性のある歩行空間の整備に努めます。

#### ②後楽周辺

- 後楽は、小石川後楽園や小石川運動場周辺などを除き、土地の高度利用を進める地区として、高層を中心とした都心複合市街地を形成します。
- 後楽二丁目は、市街地再開発事業\*により地区施設や建築物などを整備してきました。今後とも、建築物の耐震化・不燃化を進めるなど、千代田区や新宿区と隣接した地域特性などにも配慮し、後楽二丁目地区のまちづくりを進めるための整備指針などを踏まえながら、都心地域にふさわしい良好な市街地を形成します。

#### ③本郷周辺

- 本郷一～三丁目の主要幹線道路沿道は、高層の都心複合市街地を形成するとともに、主要幹線道路の後背地にある市街地は、商業施設や住宅の複合する環境を生かした中高層の都心複合市街地を形成します。
- 本郷三丁目駅周辺は、医療機器関連業務や、金融機関などの商業・業務施設が集積する、都心複合市街地を形成します。

#### ④湯島周辺

- 湯島一～三丁目の主要幹線道路沿道は、高層の都心複合市街地を形成するとともに、主要幹線道路の後背地にある市街地は、商業施設や住宅の複合する環境を生かした、中高層の都心複合市街地を形成します。
- 湯島駅周辺は、地下鉄やバスを相互に連絡する歩行空間の整備を進めるとともに、JR上野駅や御徒町駅周辺と連続した安全で快適に歩ける賑わい空間を形成します。



## 4) 地域の魅力を生かすまちづくり

### ① 広がりのある魅力の空間づくり

- 都市核及びその周辺は、建築物の低層階を中心に、賑わい空間の連続性の確保に努め、文京区をリードする求心力と情報発信力をもつ、シンボリックなゾーンにふさわしいまち並み景観を形成します。また、東京ドームシティの集客力を生かし、市街地再開発事業\*区域である春日・後楽園駅前地区や小石川後楽園との回遊性の向上を進めます。
- 湯島天満宮周辺は、江戸時代から継承されてきた門前町の町割りを大切にし、まちのイメージの連続性を創出します。
- 春日駅や本郷三丁目駅周辺、後楽などの商店街は、地域住民の日常生活と密着した、賑わいのある商業空間を形成します。
- 地域内には、野球やサッカー、柔道など日本を代表するスポーツに関する施設があり、また通称サッカー通りと称される通りがあるなどの特色があります。このような地域特性を生かしたまちづくりを進めます。

### ② 回遊性を高める魅力のネットワークづくり

- 地域内には、東京都景観計画\*において景観基本軸の一つとなる神田川や、国指定の特別史跡及び特別名勝である小石川後楽園、孔子廟の湯島聖堂、学問成就で有名な湯島天満宮など、市街地に潤いを与え魅力となる資源が多くあります。このため、こうした資源を緑と水のネットワーク軸で結び、軸上の道路や宅地等において連続的な緑化を進めます。
- 神田川沿いの緑と水のネットワーク軸においては、JR水道橋駅からJR御茶ノ水駅にかけて位置する病院等の大規模敷地内の緑化などを進めるとともに、この敷地内の緑と、神田川や聖橋、御茶ノ水橋などの橋の景観や斜面の緑などとの一体化を図ります。
- 隣祥院の春日局由来する春日通り、片側3車線で広幅員の白山通り、神田川の景観と一体となった外堀通りなど、地域においてシンボリックな通りとなる道路については、沿道の緑化や良好なまち並み景観の形成などを進めます。
- 外堀通りは、神田川の斜面緑地を楽しめるネットワークとして、通りからの眺望を確保するとともに、首都高速道路の高架の修景\*や周辺建築物の修景を進めます。
- 小石川周辺一帯を対象に、歩行者等の安全性や快適性を重視した、コミュニティ道路\*の整備について検討します。

### ③ 魅力を生かす身近なまちづくり

- 地域内には、地域が主体となって取り組む大きなイベントとして、湯島天満宮を会場にして開催される「菊まつり」や「梅まつり」、源覚寺を会場にして開催される「ほおずき市」などがあります。また、文の京（ふみのみやこ）ロード・サポート\*に基づく活動団体によって、小石川後楽園・小石川運動場周辺やサッカー通りなどの道路を対象に、美化活動が進められています。こうしたイベントや活動などを通じて、魅力を生かす身近なまちづくりをさらに進めます。

図5-3 都心地域のまちづくり方針図

